

第1回 特定地域WG2-1(富山市地域) ワーキンググループ 開催報告

● 開催概要

開催日時： 2022年9月16日（金） 13:30～15:00

開催場所： 富山市役所 + オンライン（ZOOM）

● 開催内容

PFS勉強会

<概要>

- ・成果連動支払いとは
- ・PFSのメリット/デメリット
- ・PFS導入が進む分野
- ・成果発注の概要
- ・ロジックモデルとは
- ・導入事例のご紹介



当日の富山市役所会場の様子

本ワーキングで取り扱う検討分野（テーマ）の検討

<講演概要>

- ◆ 富山市における官民連携の取り組みのご紹介
- ◆ 本WGにおける検討分野案についてのご説明

候補①健康寿命延伸

候補②産業基盤の強化

候補③移住定住施策

候補④スマートシティの構築

候補⑤PPP/PFIによる公共施設の整備・維持管理・運営へのPFS/SIBの導入



※写真左から

富山市行政経営課 柳瀬氏、花島氏

日本政策投資銀行富山事務所 山本氏

● 第1回開催のまとめ

- ・ PFSの概要について講義形式で勉強会を実施し、その後、富山市のPPPの取組みの紹介、富山市が検討中のPFS事業分野の発表を行った。
- ・ 質疑応答では、民間事業者より多くの意見・要望や質問があり、特に成果指標の設定方法・測定方法について関心が高かった。
- ・ 次回の提案募集テーマの発表においては、市が目標とするゴールやアウトカムを提示してほしいとの要望があり、公表に向けて事務局で検討していくことになった。

● 質疑・ご意見

① 次回（第2回）のテーマ発表について

主な質問・ご意見	回答
ロジックモデルにおけるインプット・最終アウトカムを提示いただくと民間提案しやすい。	アウトカムは一定の整理を行ったうえで、次回のワーキングで提示したい。
テーマが「健康寿命延伸」など幅広い中で、市の目指すゴールをご提示いただきたい。	病気に至る前段階での取り組みや、既に市で取り組みを行っているウェルビーイングの分野について、従来の福祉とは異なる新しい領域で健康長寿の取り組みが行えるとよい。
次回までに、民間事業者側で検討しておくべき宿題はあるか。	次回（第2回）までにはなく、第2回の検討テーマの発表を受けて、第3回で事業アイデアの提案をいただく想定である。

② 事業スキームについて

主な質問・ご意見	回答
PFSは新しい手法だが、新しい事業モデルでの提案が可能か。	従来の委託とは異なるため、スキームも含め、次回に向けた検討課題としたい。
複数の事業者が協力し合って取り組めるとよいが、座組が複雑になり大変である。中間支援組織や第三者評価機関の活用は考えているか。	座組が大変になる点は認識しており、よりよい取り組み方法の導入に向けて勉強していきたい。

③ 成果指標について

主な質問・ご意見	回答
成果指標の設定はどのように行われるのか。	エビデンスがある程度そろっている分野では導入の検討がしやすい。原則はエビデンスがある程度そろっている分野に導入することになる。官民の対話によって妥当な指標を設定する。 なお、先行事例では、トライアル期間を設けたうえで本格導入を検討するものもある。
成果指標・測定方法は複数考えられる。医療・健康分野以外はそれほど根拠ある指標がないと思われ、設定方法が気になる。	事業における成果指標は複数考えられ、成果に結びつきやすいと考えられるものを成果指標としたいが、いまだ検討段階である。取得の難しい指標を無理に成果指標にするわけではない。 また、すべての事業にPFSを導入すればよいというわけではなく、適した手法を選択すればよいと考えている。

④ 本日の資料について

主な質問・ご意見	回答
本日の資料は共有されるのか。	後日「PFS官民連携プラットフォーム」のホームページにて公開する。